

阿蘇家保だより 平成25年7月号

熊本県阿蘇家畜保健衛生所 阿蘇市一の宮町宮地2639-1
TEL 0967-22-0041 FAX 0967-22-4612

暑熱対策をしましょう！

梅雨が明け、暑い季節がやってきました。汗を拭いて塩分・水分補給をし、熱中症に気をつけましょう。

今回は家畜の暑熱対策について、いくつかの方法を紹介します。これからの夏本番に向けて参考にして下さい。

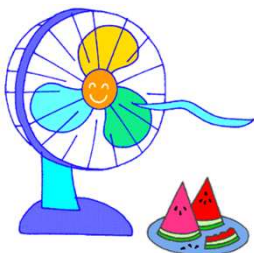
暑熱ストレスとは？

家畜は高温になると、発汗や呼吸によって放熱をさかんにし、体温が上がりすぎないようにします。しかし、温度が高くなりすぎて自らコントロールができなくなり、体温が上昇してしまうことを暑熱ストレス(ヒートストレス)と言います。

暑熱ストレスの状態では、生産性や繁殖成績の低下、免疫機能の低下による疾病の感染などが起こりえます。暑熱対策で熱を放散できるような環境を作り、暑熱ストレスを軽減しましょう！

①送風

- 風速2m/秒以上で当てるのが基準です。
- 送風ファンの風向きは一定になるよう設定し、常に畜舎外部の新鮮な風が入るようにしましょう。
- 送風ファンの羽を掃除すると、風速が25%アップします！



②細霧冷房

- 送風ファンの前に細霧機を設置するなどして、細霧の気化熱による冷房効果を得る方法。
- 噴霧(数秒)＋休止時間(数分)の間欠運転が必須で、休止時間には畜舎を乾燥させます。
- 畜舎内の気温が30度以上、湿度が70%以下で効果的です。

③屋根または壁の対策

- 屋根への散水、屋根を白く塗装する、断熱材を貼る、ブルーシートで覆う等、屋根の温度が上がらない工夫をしましょう。
- 防鳥、防虫用のネットは、目詰まりすると通気性が悪くなるので、こまめに掃除をしましょう。
- 緑のカーテンを屋根、壁に施すのも効果的です。

④給水・給餌

- 夏場は飲水量が増える為、新鮮な水を一度に大量に供給できるシステムが望ましいです。
- 水槽方式では、十分な大きさで毎日の清掃が必要です。ウォーターカップ方式では一頭一台が望ましいです。
- 飼料の摂取は夜間や早朝などの涼しい時間帯にしましょう。

⑤効果の確認

- 暑熱対策は、畜種や畜舎の構造などによって効果が異なります。それぞれに適切な方法を組み合わせましょう！
- 家畜が死亡する、乳量が減る、など生産面の低下がないか確認しましょう。
- 無理なくできることから始めて、暑い夏を乗り切りましょう！

家畜伝染病発生情報メールサービスをご活用下さい！

防災情報や家畜伝染病発生情報を配信しています。

下記アドレスもしくはQRコードより、登録用ホームページへ！

<http://www.anshin.pref.kumamoto.jp/>



7月から9月まで死亡牛受入時間が変更されます

夏場においては、暑熱による影響から死亡牛が増加する傾向にあります。また、気温の上昇に伴い短時間で死亡牛の腐敗が進行し、悪臭等の環境問題の発生や、腐敗の影響により死亡牛のBSE検査の実施が不可能となる場合も危惧されます。さらに、菊池市にある(株)熊本蛋白ミール公社(以下、公社)で腐敗牛として受入された場合は、**化製処理料として牛の月齢に関係なく一律35,000円が徴収されます**(通常の処理料:24か月齢以上16,000円、3か月～24か月齢未満10,000円、3か月未満6,000円)。

そこで、公社では、7月から9月まで、腐敗牛の発生を減らすため、**土曜日の午後も受入を実施されます**。牛が死亡した場合は、涼しい場所での保管及び公社への迅速な搬入をされますよう、生産者の方々のご協力をお願いします。

(株)熊本蛋白ミール公社での死亡牛受入について

1 受入時間延長の期間

平成25年7月1日～9月30日

3 期間中の祝日等による休業日

祝日:7月15日(月)、9月16日(月)、9月23日(月)

2 期間中の土曜日の受入時間

お盆:8月15日(木)

午前	8:30～11:30
午後	13:00～15:00

死亡牛受付の問い合わせ先:

※通常土曜日は午前のみ受入

(株)熊本蛋白ミール公社 0968-26-3766

近隣諸国における悪性伝染病発生情報

病名	発生地	発生日	畜種	型
口蹄疫	中国	6月8日	牛	O
		6月9日	牛・豚	A
	台湾	5月27日	豚	O
	ロシア	6月24日	牛・羊・豚	A
高病原性 鳥インフルエンザ	ネパール	5月28日～6月2日	家きん	H5N1
低病原性 鳥インフルエンザ	台湾	5月15日	鶏	H5N2亜型